

可能性が出てきた環太平洋連携協定(TPP)交渉について、政府・与党にコメなど農林水産物重要5品目の保護を求める国会決議の実現を求める特別決議を採択した。

特別決議では「拙速な妥結が、わが国の農林水産業や農山漁村に深刻な打撃を与える」とし、「農林水産物重要5品目の聖域確保や食の安全・安心などについて、国会決議の内容を必ず実現させること」を求めた。

JAグループは県選出の自民党国会議員との意見交換会を定期的に関き、TPP交渉や農協改革について意見交換を続けている。

TPP5品目 保護を求める

特別決議採択

県JAグループは30日開いたJA岐阜中央会と各連合会の総会で、7月に妥結される